

支部協だより

第115号

発行所
 NTT労組退職者の会
 沖縄県支部協議会
 沖縄県浦添市城間4-35-2
 TEL.098-870-7101
 FAX.098-875-7450
 責任者
 黒島善市

総会のお知らせ

今年の総会は、沖縄県出身の落語家・北山亭メンソーレさんをお招きしています。友人をお誘いの上、多数の会員参加をお待ちしています。

告示

左記の通り第15回(通算27回)定期総会を開催します。

記

- 一、日時 (一) 総会：2013年10月24日(木) 15時から17時まで
 (二) 落語：北山亭メンソーレさん 17時10分から18時まで
 (三) 懇親会：18時10分から20時30分まで
- 二、場所 マリエール・オークパイン(興南高校隣)モノレール古島駅下車5分
 那覇市古島1-15-11(電話098-886-3030)
- 三、会費 無料



NTT労組九州総支部沖縄分会・分会長 砂川安弘
 NTT労組退職者の会沖縄県支部協議会長 黒島善市

※出席可能者は、10月18日(金)まで、なるべく早めにご連絡をお願いします。

*電話で連絡下さる方は、役員の手帳かまたは、月・水・金曜日の午前10時から午後3時までをお願いします。

●電話 098-870-7101
 ●FAX 098-875-7450
 ▼役員への連絡について(午後9時まで)

会長	黒島善市	090-7926-8616
副会長	屋良宣正	866-8512
副会長	垣花廣光	090-5730-1428
副会長	瀬良垣武安	090-7981-0131
副会長	渡嘉敷直久	090-1085-3245
事務局長	長嶺律雄	090-2712-6486
事務局次長	澤崎勝雄	090-3322-9320
幹事	松田竹徳	090-3014-2893
幹事	長嶺瞳	090-9573-4111
幹事	宮城恵子	090-2515-5400
幹事	大城光江	090-4587-6212
幹事	大城則江	080-2719-7720

マリエール・オークパイン 那覇市古島1-15-11 (098) 886-3030

2013年度活動方針骨子(案)

安心・信頼・生きがい
 あふれる21世紀・
 みんなとともに！
 1号議案

はじめに

沖縄県内の41の全市町村長が署名した、「オスブレイの配備撤回・配備計画中止」米軍普天間基地閉鎖・撤去、「同基地の県内移設反対」の建白書を2013年1月28日安倍内閣に提出しました。これは、県内の41全市町村議会及び県議会の決議を踏まえて作成されたもので、民主主義的な手続きを尽くした「沖縄県民の総意」と言っても過言ではないでしょう。沖縄から参加した市町村長や市町村市議会議長らが手分けし、各政党にも同建白書を手渡しして要請行動を行いました。

とら

ところが、同年3月末日に来沖した民主党の海江田代表は、県内を視察した後、「普天間基地は、名護市辺野古に移設する」立場を琉球新報記者に表明しています。これほどの民主主義的な手続きを得た「沖縄県民の総意」を無視する政党の党首は見たことがありません。安倍内閣とどこに違いがあるのでしょうか？

私たちは、世界一危険な普天間基地の即時閉鎖・撤去と普天間基地の代替基地ではない全く新しい基地である辺野古への新基地建設を阻止するために粘り強く闘い続けていきたいと思います。

新年度は、高齢者の医療費の負担増と消費税の増税による日常生活への支出増がのしかかっています。

一年間の経過と課題について

□ 会員の活躍がみられる「生き生き通信」の充実に向け取り組みます。活躍されている会員の情報を「自薦」「他薦」含めて積極的に、支部協にご連絡をお願いします。なかなか推薦がなく記事収集に苦労しています。

□ 今後はオスブレイの配備撤回に向け、闘いを強化します。退職者の会員も数名ほどが、土・日と基地の休日を除いて、朝7時から10時まで普天間基地・野嵩ゲート前の抗議行動に参加しています。

□ 特に辺野古への新基地建設問題について「NO!」の意思を示せるよう2014年1月の名護市長選挙は、総力を挙げて取り組みます。

□ 2014年3月中旬にパークゴルフ大会の開催を検討します。

○ 5月に開かれた全国交流集会には、北部地区協副会長の比嘉厚信さん・副会長の濱元ナミ子さんを派遣しました。

□ 2014年5月に開催される全国交流集会に2名派遣します。派遣対象は、各地区協を含めた未派遣の新任役員で、男女各1名となっています。

○ 沖縄のピースすてーじには、全国から退職者の会員9人が参加されました。沖縄からは会員3人が参加しまし

た。嘉手納基地を半周後、南風原町の「陸軍病院壕遺跡」に入り、当時の壕内の状況を、案内人の説明を受けながら追体験しました。

○ 第23回参議院議員選挙は、「吉川さおり」さんの当選を勝ち取りました。ホッとします。私たちが支部協内の支持者カードの集約状況は、私たち幹事会の努力の弱さもありますが、最低の状況でした。同日実施された那覇市議会議員選挙では、「玉城彰」君が一步及びませんでした。

□ 今年も「琉歌碑めぐりと史跡の探訪」はできませんでしたが、よつて今回は、「琉歌碑めぐりと史跡の探訪」の実施に向けて、従前参加した会員との話し合いを検討します。

□ 久米島会員との交流行事は、現地会員と相談しながら行います。9月に西銘会員に企画していただいて、参加する会員を個別に久米島出身者が本島在住者を中心に募りました。9名ほど集まりましたが台風接近のため、急遽取りやめました。

□ アピール21の拡大に努めます。

○ 退職者の会の会員数は、2013年6月時点、全国で11万1,026人です。なお沖縄の会員は、778人(男542人・女236人)です。この会員のうち、10人(男9、女1)が連絡先不明です。

□ 2年後の2015年に、結成30周年を迎えます。新年度には、特別会計からの支出を含めて検討する30周年記念事業委員会を立ち上げます。

一期一会 総会には多数の参加を

会長 黒島 善市



私事だが昨年11月と12月に3名、今年4月から7月にかけて3名と同期生を黄泉の世界へ見送った。内一人は月1回の模合で、少し具合が悪いからと言って早めに帰ったが、別れた8時間後には亡くなっている。

現在もゴルフ、パークゴルフに模合も続けているが、お互いが健康であることを確認しあい、そのひと時ひと時を愛おしく大切にしている。まさに一期一会の気持ちで過ごしている。

日本人の平均寿命は男79・64健康寿命70・42歳、女の平均寿命86・39で健康寿命73・62歳だ。(2010年)平均寿命と健康寿命の差は9〜13年あり、その間は何らかの形で、介護など他人に頼るか寝たきりの生活をしていることになる。

貢献につながる。年一回の総会です。今年は落語でも聴いて楽しみたいと思っっている。皆さんの笑顔をお待ちしています。(78歳)

沖縄からの報告

「反戦・平和を考える 学習会」の講演を終えて

8月12日(月)午後1時から東京品川TWINNSの14階会議室で東京支部協議会(会員9162名)主催の第3回「反戦・平和を考える学習会」があり、部会長など役員78名が参加して開催された。

中央協議会岩河会長による「東京大空襲体験談」や昨年の「沖縄ピースすてーじ」のビデオ鑑賞があり、私も「沖縄からの報告」として、90分にわたる戦争体験と沖縄の現状について話した。

○3歳から台湾高雄市での生活、教育の恐ろしさと軍国少年であったこと。国民学校(現小学校)4年で敗戦を迎えたが、軍需産業都市で、かつ軍港があったことから空爆がひどく昭和19年8月には台湾北部の山間部へ疎開を余儀なくされ、台湾からの引き上げ等で1年8ヶ月も学校へ通え

なかったこと。

○米軍海兵隊は、もともと沖縄にはおらず、岐阜県、山梨県に駐留していた。1950年代石川県内灘、長野県での演習場、東京立川基地拡張の計画は反対闘争で阻止され、沖縄に移転してきた。

○沖縄の経済は米軍基地に対する政府の交付金や基地経済で成り立っているのではな

いかとよく言われるが全く逆だ。基地関連収入は県民所得の5・2%に過ぎず、むしろ広大な米軍基地が県経済を阻害している。(資料として県のホームページに沖縄振興開発を配布)

○8月5日に宜野座村のキャンプハンセンで墜落したHH60ヘリの報道を扱った琉球新報と沖縄タイムズを手渡して、沖縄の現状を報告した。全国紙では小さく取り扱われてい

電気通信共済会・相互扶助部会員の社員(会員代表者)選挙について

電気通信共済会の一般社団法人移行に伴い、社員(代表者)を選出することになりました。

電気通信共済会から社員選挙についての「選挙告示」通知が退職者の会員に8月28日前後すでに送付されています。この通知は、退職者の会員全員にではなく、「テルウエル年金」を受給している会員にのみ送付されていて、その会員のみが「選挙権」を有しています。

社員(代表者以下「社員」使用します)は、全国で200名を選出します。沖縄県は社員が「一名」割り当てられています。沖縄県支部協議会は、社員として「安里優」君を決定しました。

「安里優」君の社員決定については、選挙権を有する会員の20名の推薦も頂いています。

11月中旬頃、会員の皆様には、電気通信共済会から投票用紙が送られてきます。

この用紙には、必ず「安里優」と記入して、返送してください。

投票期間は、(返送期間は)11月21日~12月16日までです。

(但し、社員の立候補者数が、定数以内であれば選挙はありません。)

私たちが選出する社員「安里優」君が電気通信共済会の総会等で重要事項を決定します。

事務局長 長嶺律雄

ただけに皆さんは驚いていた。

○復帰闘争は、米軍の圧政からの解放と、平和憲法の下で生活したいとの願いからだった。しかし、オスプレイ配備に見られるように、県内4全市町村長・議会、県知事・県議会が反対しても日本政府は無視し、辺野古への新基地を押し付けようとしている。去る参議院選挙では自民党沖縄県連さえも新基地は県外と訴えざるをえなかった。(当選したのは現職・糸数慶子社大党党首公認、社民、共産推薦)。

米軍基地に限って言えば、沖縄に民主主義は存在しないと

言わざるを得ない。○自民、公明が昨年の衆議院・今年の参議院選挙での圧勝で、安倍政権の右傾化が顕著である。憲法が危機にさらされ、戦前回帰が心配だ。

話し終えて感じたことは、

米軍基地から派生する事件、事故などは県外ではマスコミが取り上げないか、取り上げても小さくかつ限定的なため国民が自分のこととして思っていないと感じた。ましてや、日米地位協定などは日常の生活に支障がないため他人事と思っ

ただ私自身が、この種の話

を1時間半もするのは初めてのことであり、準備不足もさることながら気持ちだけが先走り、思いの半分も伝わった

事務局だよ

「結末」の確認事項では、会員の死亡に伴いまして1万円、その会員の配偶者の死亡につきまして5千円のお悔やみ(弔慰金)が支給されます。新サービス「ありがとう」からは、会員本人への弔慰金5千円があります。

さらに、N T Tからは、勤続20年以上であれば、本人死亡3万円、配偶者死亡1万円の弔慰金が支払われます。勿論、N T T側に「死亡」についての連絡がなければ、これらの弔慰金は支給されません。この連絡は、会員の皆様からの「退職者の会へ」の連絡を受けて、「退職者の会からN T T側」に連絡します。会員仲間の情報については、退職者の会への連絡をよろしくお願

配偶者への弔慰金の支払いがありますので、今後は「会員本人死亡」のみの周知のみでなく、「配偶者の死亡」についても周知を図ることとします。

「会員の訃報について」
謹んでご報告し、故人の冥福をお祈りします。
高宮城基(2013・7・27) 満81歳、那覇市在
當間清隆(2013・9・15) 満76歳、那覇市在

「会員の配偶者訃報について」
玉城好子さんの配偶者
「玉城明」(2013・4・7) 満82歳、名護市在